

レムナントは 福音の影響の下にいます

I サムエル 16章 13節

サムエルは油の角を取り、兄弟たちの真ん中で彼に油をそそいだ。主の霊がその日以来、ダビデの上に激しく下った。サムエルは立ち上がってラマへ帰った。

「三つ子の魂 百まで」ということわざがあります。小さいころの性質は大人になっても変わらないということです。それほど、幼いときに聞いたり学んだりして形成された性質は重要です。レムナントは、成長しながら多くの人にとって、本やメディアを通してさまざまな知識を学ぶでしょう。神様から与えられる良い影響を受けているなら、そのような出会いや知識を通してレムナントの祝福を味わうことができます。

礼拝は神様から与えられる霊的な力と能力を受け取る時間です。契約の箱のそばで寝ていて神様の御声を聞いたレムナントのサムエルは、その奥義を味わっていました。それゆえ、サムエルが生きている間は、戦争がなく、すべての偶像を壊すミツパ運動の答えを受けました。また、この契約はレムナントのダビデに伝えられました。ダビデは幼かったのですが、神様をほめたたえながら契約の祝福を味わっていました。そのとき、神様はダビデに主の霊が激しく下るようにして、イスラエルの王として準備されました。

レムナントの現場は、霊的戦いをしていく戦場です。この戦場で、サムエルとダビデのように、福音によって刻印、根、体質を変えるとき、現場の暗やみは崩れて、現場を生かす祝福が現れるでしょう。

きょうのみことば

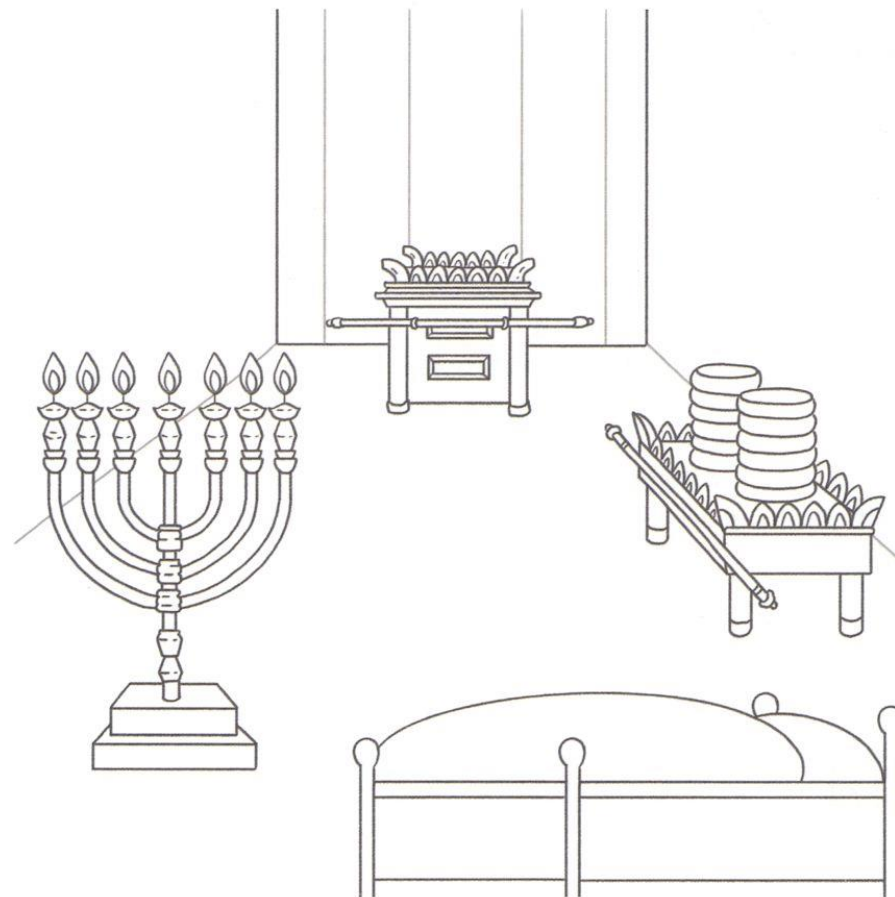
きょうのいのり

神様、ありがとうございます。サムエルとダビデのように、神様の契約を心に抱くレムナントとして、現場を生かすことができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



書いてみよう

神様の契約を心に抱いていたレムナントを通して神の国のことがなされました。絵に色をぬってから、きょうのみことばを書いて黙想しましょう。



きょうのでんどう

会う人

準備する資料



どれい 奴隷からサミットに

創世記
41章 38節

そこでパロは家臣たちに言った。「神の霊の宿っているこのような人を、ほかに
みつけることができようか。」

経済学の法則に 80:20 の法則（パレートの法則）というものがあります。20%
の人が全体の富の 80%を占めているという法則です。つまり、この世の一部の
人間が、全体のお金の大半を持っているということです。そして、多くの人が、
その 20%の中に入るために勉強して、熱心に努力しています。しかし、この世
を生かすのは、お金を持っている人ではなく、福音を持つ神の子どもです。

レムナントのヨセフは、幼いときに母親を亡くす悲しみを経験しました。し
かし、お父さんから伝えてもらった福音の契約を心とたましいに編集しまし
た。それゆえ、兄たちの穀物の束がヨセフの束におじぎをする夢と、太陽と月、
十一の星がヨセフを伏し拝んでいる夢を見ました。ヨセフをねたましく思った
兄たちは、ヨセフを奴隷として売りましたが、そのときからヨセフの本当の契約
の旅が始まりました。結局、総理になっても、ヨセフは人ではなく、神様に頼
って、神の霊の宿る祝福を味わいました。

なにか苦しい問題がありますか。神様はレムナントを世の中を生かす霊的サミ
ットと呼んでくださったという事実を覚えましょう。契約の旅の中で、
霊的サミットの祝福を味わえば、神様はレムナントを世界福音化に用いられる
でしょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。私の問題が神様が備えておられる霊的サミ
ットを味わう土台になると信じます。ヨセフのように、霊的サミットとして準備
しますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りしま
す。アーメン



下の聖句の（ ）に入ることを聖書から探して書いて
神様の答えを確認しましょう。

主がヨセフと（ ）おられたので、

彼は（ ）人となり、

そのエジプト人の主人の家にいた。

彼の主人は、主が彼と（ ）おられ、

主が彼のすることすべてを

（ ）させてくださるのを見た。

（創世記39章 2～3節）



きょうのでんどう

会う人

準備する資料

いし うえ か やくそく
石の上に書きしるした約束

しんめい き
申命記
しょう せつ
27章3節

あなたが渡ってから、それらの上に、このみおしえのすべてのことばを書きしるしなさい。それはあなたの父祖の神、主が約束されたとおり、あなたの神、主があなたに与えようとしておられる地、乳と蜜の流れる地にあなたが入るためである。

イスラエルは、生きておられる神様を全世界にあかしする宣教の祝福を受けた民族です。しかし、その契約をのがして、エジプトの奴隷になってしまいました。長い間の奴隷生活で、本当の問題とわざわいが何かわからないまま、苦しみに順応して生きていました。そのとき、神様はレムナントのモーセを立てられました。モーセを通してイスラエルが福音の契約を回復して、エジプトの10の偶像が砕かれるのを見て、エジプトから出るようにされました。しかし、イスラエルは、エジプトから出た後にも、あいかわらずエジプトの奴隷の体質から抜け出せませんでした。それゆえ、契約の箱と幕屋を作って、三つの祭りの祝福を味わい刻印、根、体質が新しくなるように導かれました。

サタンは今も同じように社会と文化を掌握して、間違ったことを刻印しています。ですから、レムナントは、神様のみことばで人生を編集しなければなりません。そうすれば、私の人生と現場が、新しく設計されて、次世代と現場に神様の作品を残す祝福を受けます。神様の働きはだれも止めることができません。神様は、神様のみことばで編集し、設計したレムナントを通して、世界福音化を成し遂げていかれます。

きょうのみことば

きょうのいのり

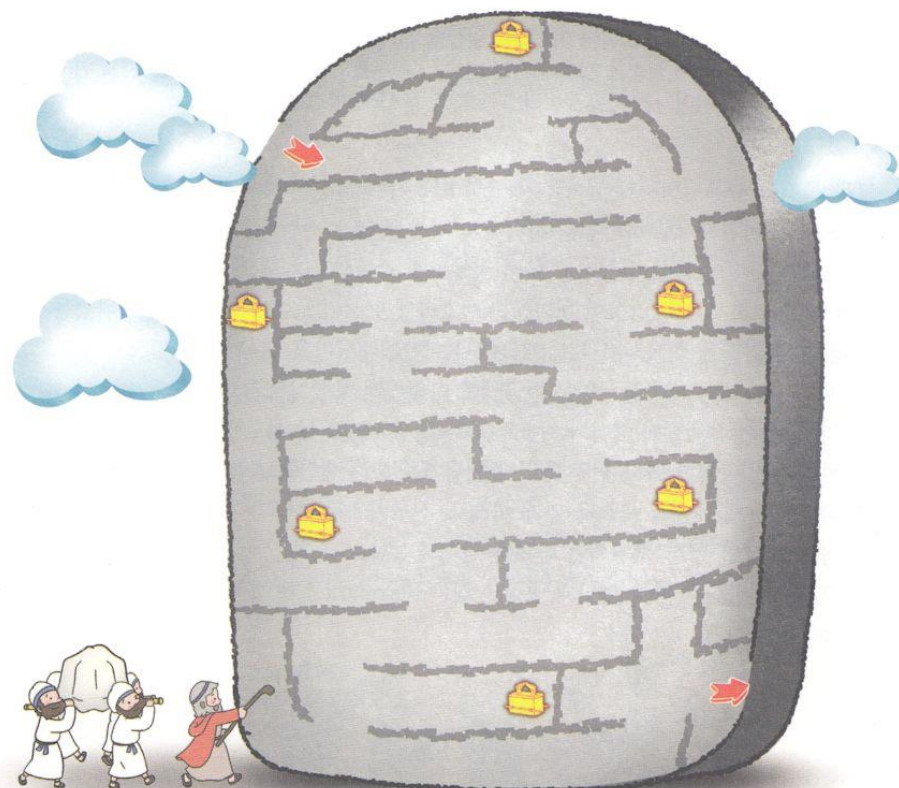
神様、ありがとうございます。私の人生が神様のみことばによって編集されて、現場を福音で生かすレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



めいろう

けいやく はに した がって めいろう を とお め ぬ け まし ょ う 。

イスラエルの民のように、大きな危機の前で、神様の契約に従うことを告白しましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料



かみ こ しゅくふく 神の子どもの祝 福

しんめい き
申命記
28章 1節

もし、あなたが、あなたの神、主の御声によく聞き従い、私が、きょう、あなたに命じる主のすべての命令を守り行なうなら、あなたの神、主は、地のすべての国々の上にあなたを高くあげられよう。

物を貰うと、取扱説明書がついてきます。精巧で複雑な物であるほど、取扱説明書が絶対に必要です。そのように、神様は神のかたちとして造った人に、なぜ造ったのか、どんな人生を送るべきなのかを聖書を通して正確に伝えてくださっています。また、それによって、神の子どもを導いてくださいます。みことばを失ったイスラエルの民が奴隷になったとき、神様はモーセを通して契約を回復させて、エジプトから出してくださいました。また、カナンに導かれるときも、みことばの石の板が入っている契約の箱について行くようにと言われました。

契約のみことばは、生命力があって、今も変わらず成就しています。創世記を通して、神の子どもが味わう当然の祝福を与えられ、出エジプト記を通して必然的祝福を味わうように言われました。また、レビ記を通して礼拝の祝福を知らせてくださっています。申命記では、神の子どもの身分を味わって、福音で刻印、根、体質になる祝福を教えてくださいます。

神様はこのようなみことばに従って契約の旅程を歩むレムナントを通して全世界237か国をいやされます。

きょうのみことば



きょうのいのり

かみさま
神様、ありがとうございます。けいやく したが せ かいふく いん か しゅやく
として歩みますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によって
お祈りします。アーメン



なやんで
います

こんげつ なや
今月の悩みはなんでしょう



パク・ウヨン牧師夫人
わたし、なやんでいます

マルコの屋上の間とはなんですか

イエス様が十字架の上で死なれたのちに、復活されたことを見た500人余りの弟子（1コリント15:6）の中から、信仰によって大胆になった弟子120人が1か所に集まりました。そこで、イエス様が語られた最後の約束（使徒1:1~8）を握って、心をひとつにして集中して祈りはじめました（使徒1:14）。そのとき、集まったところが、マルコの家の屋上の間でした。

数日がすぎて、イスラエルの祭りのひとつである五旬節（復活の日から50日目）になったとき、集まって祈っていた120人に、ふしぎで驚くべき聖霊の働きが起こりました。突然、激しい風が吹くような音がして、炎のような分かれた舌が現われて、集まっていた一人ひとりの上にとどまり、それぞれ他の国のことばを話し始めたのです。15か国の人が祭りのために集まっていたのですが、その人々の国のことばで話したのです。ペテロは、その後、大胆に福音を伝え、3,000人の人々がバプテスマを受けました（使徒2:1-42）。

マルコの屋上の間の体験というのは、この聖霊の働きを体験することです。イエス様の約束（使徒1:8）を握って、ひとつところに集まって集中して祈れば、神様が定められた時刻表に、みことばが成就します。私たちもその集中の中に入りましょう！



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび しりょう
準備する資料



し め ん そ か お ち い 四面楚歌に 陥 ったレムナント

創世紀
39章 23節

監獄の長は、ヨセフの手に任せたことについては何も干渉しなかった。それは主が彼とともにおられ、彼が何をしても、主がそれを成功させてくださったからである。

四面楚歌という四字熟語があります。「四方から聞こえてくる楚の国の歌」という意味です。敵に囲まれて何の助けも受けることができない状況で使われます。ヨセフは、神様から与えられた世界福音化の夢を見たレムナントです。ところが、ポティファルの家に奴隷として売られて、濡れ衣を着せられて監獄に入れられました。神の子どもに、どうしてこんなことが起こるのでしょうか。現実だけを見れば、落胆して倒れるかもしれません。しかし、レムナントは、霊的事実を見なければなりません。

ヨセフは、自分がエジプトに来たのは、神様が送られたからだという事実を知っていました。また、奴隷生活と監獄生活を通して、経済と政治を学び、エジプトの総理になる勉強をあらかじめしました。神様は契約を持つレムナントを、問題や事件、さらに困難の中でも準備していただきます。世界福音化のために、あらかじめ経験するのです。

今、レムナントはどこにいますか。ヨセフのように夢を見るほど、神様の契約を持つ人になりましょう。現実の中ではなく、契約の中に入れれば、空前絶後の存在として、いつ、どこでも勝利します。



きょうのみことば

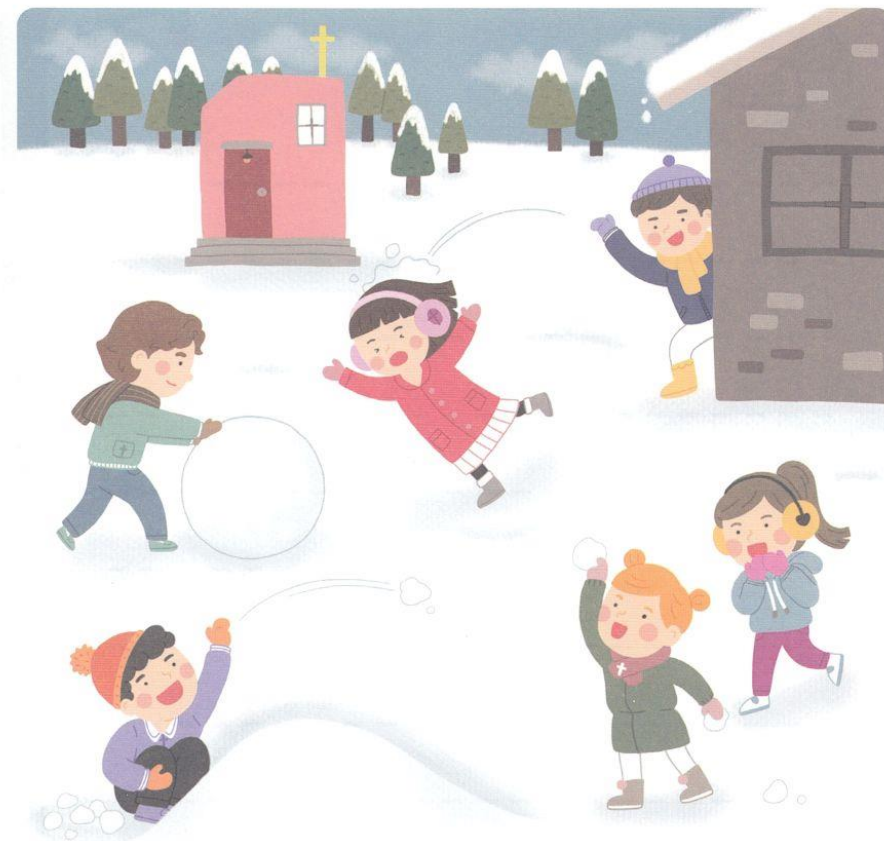


きょうのいのり

神様、ありがとうございます。ヨセフのように、インマヌエルの祝福を味わって、いつ、どこでも世界福音化の証拠を見ることができるよう生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



朝に目が覚めたらいつも、どこでも、イエス・キリストの力を見て、深く黙想するレムナントになりましょう。
絵に隠れている十字架を見つけましょう。（7つあります）



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんぶ
準備する資料



わたし い こた 私を生かす答え

どうぶ

創世紀
37章 11節

兄たちは彼をねたんだが、父はこのことを心に留めていた。

2022年、新しい年がはじまりました。レムナントは、いちばんはじめに、私を生かす答えを味わいましょう。問題があっても、それを握って祈れば、問題はかえって良いことになります。「神様は、なぜ私にこの問題を与えられたのでしょうか」と質問して、少しだけみことばを黙想していれば、簡単に見つけることができます。神様は、私たちがいつ、どこにいても、私たちに恵みを与えてくださっているからです。

ですから、私たちはすべてのことに先立って、神様のみことばを握らなければなりません。特別なときではなく、普段から神様のみことばを編集しましょう。答えを味わうために、最も必要なことは霊的力だからです。聖書の人物は、いつもいちばんはじめに霊的力を求めました。

今、目の前に来る答えは重要ではありません。奴隷であったヨセフと、ひとりで孤独な時間を過ごしたモーセは、その場で神様の計画を準備しました。いまは神様のみことばで私を編集して、毎日霊的力を受けて、その力で他の人を生かす答えを見つけましょう。



きょうのみことば



ちがいを
みつめよう

昨年、私にあった問題をふりかえってみて、神様の前で新しく心に決めたことはありますか。下の2つの絵のちがいをみつけながら毎日、新しくしてくださる神様を心に留めましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび しりょう
準備する資料



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。一年のはじまりを迎えた今、聖書の人物のよう、神様のみことばによって私を編集して、毎日与えられる霊的力を受けますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン